



HPはこちらから

# 令和元年度9月補正予算の概要

徳島は宣言する  
**VS東京**

## ～「国難打破」へ施策展開を加速！～

**予算額141億円**  
(うち債務負担行為10億円)

### I 「災害列島」対策

**安全・安心とくしまの実装 8,970百万円**(※) (※ゼロ県債含む)

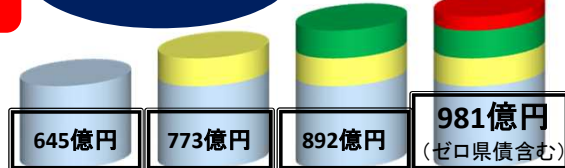
■「国の3か年緊急対策」に呼応した「県土強靱化」のさらなる加速！

**公共事業費 8,869百万円**  
(追加補正7,869百万円+ゼロ県債1,000百万円)

「安全・安心」  
+「働き方改革」の実装！

H29の1.5倍超！

・国直轄負担金	1,209百万円
・一般公共	6,660百万円
・債務負担行為(ゼロ県債)	1,000百万円



※有利な「防災・減災・国土強靱化緊急対策事業債」を活用。 H29 H30 (14か月) R元 (15か月) R元9月現計 (15か月+9月補正)

◇建設現場の「働き方改革」を推進！

- 「繰越明許費」と「債務負担行為(ゼロ県債)」の早期設定により、「適正な工期の確保」と「施工時期のさらなる平準化」を推進！
- ・繰越明許費 [27,821百万円]
- ・債務負担行為(ゼロ県債) [1,000百万円](再掲)

「公共工物品確法」  
改正に即応！

■踏み間違い事故防止をはじめとした緊急対策の実施

- ・高齢者安全運転サポート事業 32,000
- ・外国人患者のための医療機関多言語対応支援事業 7,300
- ・越境性動物疾病防疫対策強化事業 6,000

■安全・安心な地域づくりの加速

- ・消防広域化推進支援事業 4,000
- ・低空飛行騒音測定器設置事業 3,000
- ・警察署再編整備事業 12,219

### II 「人口減少」対策

**革新創造とくしまの実装 17百万円**

■「5G」を見据えた情報発信の新展開

- ・5Gが拓く地域の未来発信事業 10,000
- ・5G先取り！VR活用広報戦略事業 6,600

**魅力感動とくしまの実装 69百万円**

■「あわ文化・スポーツレガシー」の創造と継承

- ・県立博物館新常設展構築事業 4,000  
[継続費総額 (R1~3) 1,300,000]
- ・オリンピック・パラリンピック教育推進事業 2,700

■にぎわい創出・魅力感動とくしまの推進

- ・とくしまマラソン支援事業 30,000
- ・誰もが主役！とくしまマラソン魅力アップ事業 21,500
- ・「徳島 木のおもちゃ美術館(仮称)」整備推進事業 11,000

### III 財政健全化の推進

- ・財政調整基金積立金 5,000,000

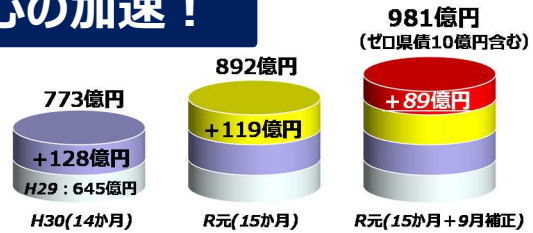
(注)事業別予算額の単位は千円。記載事業は主なものであり、合計額は一致しない。

# 令和元年度9月補正予算 公共事業費の概要

建設現場の「働き方改革」を実装した「県土強靱化」による安全・安心の加速！

○国直轄負担金	1,209百万円	<b>合計8,869百万円</b> (ゼロ県債含む)
○一般公共	6,660百万円	
◇債務負担行為(ゼロ県債)	1,000百万円	

「3か年緊急対策」を積極的に展開！



■建設現場の働き方改革 繰越明許費ゼロ県債の早期設定 → 適正な工期の確保 施工時期の平準化 → 週休2日の推進 長時間労働の是正

■大規模災害を迎え撃つ県土強靱化 落石, 浸水, 地震・津波への対策を徹底的に展開！

## 対策事例

<p><b>落石対策</b></p> <p>緊急総点検 ロックネット設置</p>	<p><b>浸水対策</b></p> <p>樹木伐採 河道掘削 瀬詰大橋 吉野川</p>	<p><b>地震・津波対策</b></p> <p>阿波麻植大橋 免震支承への取り替え 六条大橋 下部工耐震補強</p>	<p><b>徳島東環状線</b></p> <p>緊急輸送道路の整備</p>
<p><b>西納大久保線</b></p> <p>落石防護柵設置</p>	<p><b>打樋川排水機場</b></p> <p>原動機修繕</p> <p><b>立江用水</b></p> <p>農村を守る水路整備</p>	<p><b>堤防高上げ</b></p> <p><b>浅川港海岸</b></p> <p>フラップゲート式陸閘</p>	<p><b>那賀川</b></p> <p>地盤改良</p>
	<p><b>福井川</b></p> <p>護岸整備</p>	<p><b>椿泊漁港</b></p> <p>漁港施設の整備</p>	<p><b>広域農道 新梁橋</b></p> <p>那賀川に架橋 緊急輸送道路を補完する農道整備</p>